



常設展示
開催予告

羽生の文学と歴史

[会場] 羽生市立郷土資料館展示室
[期間] 令和3年3月6日(土)～5月5日(水・祝) 入館無料
[休館日] 火曜日(5月4日は開館)、第4木曜日

常設展示では羽生が舞台となった、明治時代の文豪田山花袋の小説『田舎教師』に関連する資料と羽生市内で発見された旧石器時代から中世までの幅広い時代の考古資料を紹介します。また、宮澤章二に関するミニコーナーもあります。ぜひご来館ください。



小林秀三の日記
(複製品)



よつめいじ
永明寺古墳
の埴輪

市民学芸員研修会

令和2年12月4日(金)に埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸員の新井浩文氏を招いて、「地域の文化財を守り活かすための防災対策」についてお話ししていただきました。参加者は埼玉県内の過去の被災事例や紙資料の修復について学びました。



ふるさと講座

令和2年12月6日(日)に埼玉県立文書館学芸員の若松良一氏を招いて、「利根川と文学」についてお話ししていただきました。参加者は田山花袋や太田玉茗、宮澤章二などの作品の中から利根川にまつわる作品について学びました。

